

第 380 回 狛江市行財政改革推進本部会議会議録

- 1 日 時 令和 3 年 7 月 20 日（火）午前 9 時 29 分～9 時 33 分
- 2 場 所 市長公室
- 3 出席者 本部長 松原市長
副本部長 平林副市長
副本部長 柏原教育長
本部員 高橋企画財政部長
本部員 石橋総務部長
本部員 鈴木市民生活部長
本部員 小川福祉保健部長
本部員 片岡子ども家庭部長
本部員 門井環境部長
本部員 小俣都市建設部長
本部員 小川議会事務局長
本部員 上田教育部長
事務局 富田政策室長
猪野企画調整担当主事

4 欠席者

- 5 議 題 1. 令和 3 年度内部評価について
2. その他

6 会議概要

本部長 それでは、議題 1 「令和 3 年度内部評価について」説明をお願いします。

事務局 「1. 考え方」について、これまでの内部評価では、「基本計画の施策に該当するものであれば、政策的経費、経常的経費、予算事業の枠を超えたすべての事業」を評価対象事業としていたが、各指標の算出及び対象事業の決算額の算出等、担当課における業務負担が大きくなっていた。

よって今回の内部評価からは、負担軽減及び前期基本計画に対し、より経営的な視点による評価を行っていくため、予算事業に絞り、前期基本計画の施策体系に照らし合わせて事務事業評価を実施していくこととする。

「2. 評価対象事業」について、一般事務費等を除いた 510 の予算事業のうち、事業にかかる事務費や評価にそぐわないもの等を除き、294 事業を評価対象事務事業のベースとする。

「3. 評価方法」について、各対象事業所管課にて、事務事業評価シートを作成し、前期基本計画の施策内容及び各方向性に沿って A～D の 4 段階で評価を実施する。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、未実施等の事業については、評価「B」として統一するものとし、該当するものについては、マークを付ける等、視覚的に判別できるよう表記する。

「4. 今後のスケジュール」について、本部終了後、各課にて事務事業評価シートを作成、政策室にて報告書案を作成する。8 月末に再度推進本部を開催し、確認後、決算特別委員会の質問通告前に各議員への配付するスケジュールとしている。

本部長 何か質問・意見はあるか。

事務局より事務連絡により依頼するというので良いか。

事務局 早急に準備し、依頼する。

本部長 他に質問・意見等なければ、本件については承認とし、第380回狛江市行財政改革推進本部会議を終了する。